

株式会社大光警備 交通誘導システムの導入により、警備員不足を解消

都道府県 北海道

従業員数 120人

事業 警備業

事業概要

- ・平成3年に交通誘導警備を主とする会社を創業。
- ・小樽・札幌を中心に安心・安全を提供し35年。
- ・警備員の職場環境の改善を推進している。



抱えていた課題



- 警備の依頼があっても必要な数の警備員を用意できず、お断りすることが度々あった。
- 休憩に係る交代要員の手配に苦慮していた。
- 統一した誘導ができず、通行車両に迷惑を掛けてしまったことや苦情を受けることが頻繁にあった。

導入後の変化、効率化された業務

- 少人数で業務することが可能になったため、警備の依頼を断ることがなくなった。
- 重大な労災事故の発生や暴言を受けることがなくなり、警備員の心情的負担が軽減された。
- 誘導が統一され、通行車両に迷惑を掛けることがなくなった。

導入した「交通誘導システム」の特徴

- 片側交互通行を安全に行うため、通行車両の誘導を機械化して行う。
- 機械により適切に車両を誘導するため、警備員が重大な労災事故に巻き込まれることや、苦情を受けたりすることの防止に役立つ。
- 機械化することで、誘導ミスや警備員間の関係ミス防止に役立つ。

成果



- 一現場あたり一日平均6名から4名に人員が削減された。
- 労災事故やヒヤリハット事故の発生率が減少した。
- 誘導ミスや苦情の発生が減少した。
- 警備員不足を理由に、警備の依頼をお断りすることが無くなった。